

家族輪舞曲 (1989)

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 日本

色彩 Color

時間 99分

初公開日 1989/11/11

公開情報 東映クラシックス

【解説】

作家の椎名桜子が自身の同名小説を脚色し、初めてメガホンをとった監督デビュー作。複雑な家庭環境に揺れ動く女子高生が自分の居場所を見つける過程を描く。檜原尊信が共同脚本、大貫妙子が音楽を担当。

翠子と雛子の姉妹は母親のマンションに暮らしていた。両親は数年前に離婚しており、父親には複数の愛人がいた。よく眠れず散歩に出かけた翠子は、修司という少年と出会い心惹かれる。父親から旅行に誘われた翠子だったが、旅先には父親の新しい恋人と、かつての愛人との間に生まれた男の子が待っていた…。

【クレジット】

監督	椎名桜子
製作	渡瀬英陽 長谷川安弘
企画	六搭智美 津島研郎
プロデューサー	高沢吉紀 大木舜二 篠崎孝子
原作	椎名桜子
脚本	檜原尊信 椎名桜子
撮影	林淳一郎
美術	及川一 山崎輝
編集	西東清明
音楽	大貫妙子
音楽プロデューサー	長田明子
助監督	野崎邦夫
出演	高取菜南 相川恵里 奥田瑛二 萬田久子 高嶋政伸